

＜ 群馬県教育委員会 オンラインサポート授業 ＞
社 会 「日清戦争」【要点資料】

学習の要点

日清戦争が起こった理由と、日清戦争の結果を明らかにしよう。

日清戦争とは、1894年7月25日から1895年4月17日にかけて、日本と清国（現在の中華人民共和国）の間で行われた戦争。

Q：なぜ、**日清戦争**は起きたのか？**原因**は？ → 朝鮮でおきた反乱が原因

1894年 **甲午農民戦争**（朝鮮で、東学という民間宗教を信じる農民が、政治の改革、日本や欧米などの外国人の排除を目指した。）

～朝鮮の反乱を鎮圧するために～

- ・ 朝鮮の政府が清に出兵を求める
- ・ 対抗し、日本も朝鮮に出兵
- ・ 結果日本と清の軍隊が衝突



アジア地図

当時の世界や日本の様子について見てみよう

・列強による世界の分割・・・帝国主義

・清・・・朝鮮を植民地にしたい

・日本は、欧米と対等の地位を得たい

→条約改正を急ぐ

①関税自主権の回復

（完全な回復は1911年小村寿太郎外相）

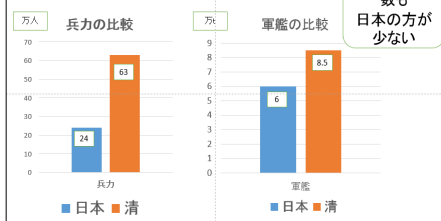
②領事裁判権の撤廃（1894年陸奥宗光外相）

→欧化政策

関税自主権を回復せねば！

日清戦争前に、イギリスと日英通商航海条約を結び領事裁判権の撤廃に成功じゃ

○日清戦争時の戦力の比較



→ 日本が優位に戦いを進める **結果**

下関条約

①朝鮮の独立を認めさせる

②遼東半島・台湾・澎湖諸島を日本にゆずる

③賠償金 2億両を日本に支払う

（当時の日本円で約3億1000万円）

諸外国の反応

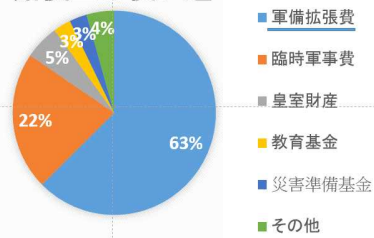
- ・ 特に南下政策を進めようとしていた大国ロシアの反発
- ・ ロシア、ドイツ、フランスによる **三国干渉**
- 日本が獲得した遼東半島を清に返還するように要求
- 日本は受け入れる

日清戦争後の日本は？

- ・ **三国干渉**の後 → ロシアへの対抗心
対ロシアのため
- ・ 賠償金 → 工業化、軍備拡張
宮内省の八幡製鉄所を建設
- ・ 台湾に対し → 武力で、植民地支配

対ロシアのため軍備拡張!!

賠償金の使い道



＜まとめ＞

日清戦争の勝利は、日本の国力の充実、国際的地位の向上へとつなげることになった。